



仙台市に派遣された医療支援チームの出発式＝徳島市の徳島大学病院

被災者診療に全力

徳大病院 東北大へ医療班派遣

徳島大学病院は17日午

前、東北大学病院の要請で、仙台市へ医療支援チームを派遣した。

支援チームは徳島大学院ヘルスバイオサイエンス研究部の西村匡司教授(55)ら医師3人、看護師2人、薬剤師1人、事務職員2人の計8人。東北

大病院の医師と相談した上で、医療支援が行き届いていない避難所の被災者を中心に診療を行う。

派遣期間は5～6日の予定。被災地で不足している降圧剤や抗生物質といった医薬品、食料も携えた。

徳島大学病院は、チームの報告を待ち、医薬品の提供や専門医の派遣など追加支援を行う方針。

(森麻実)